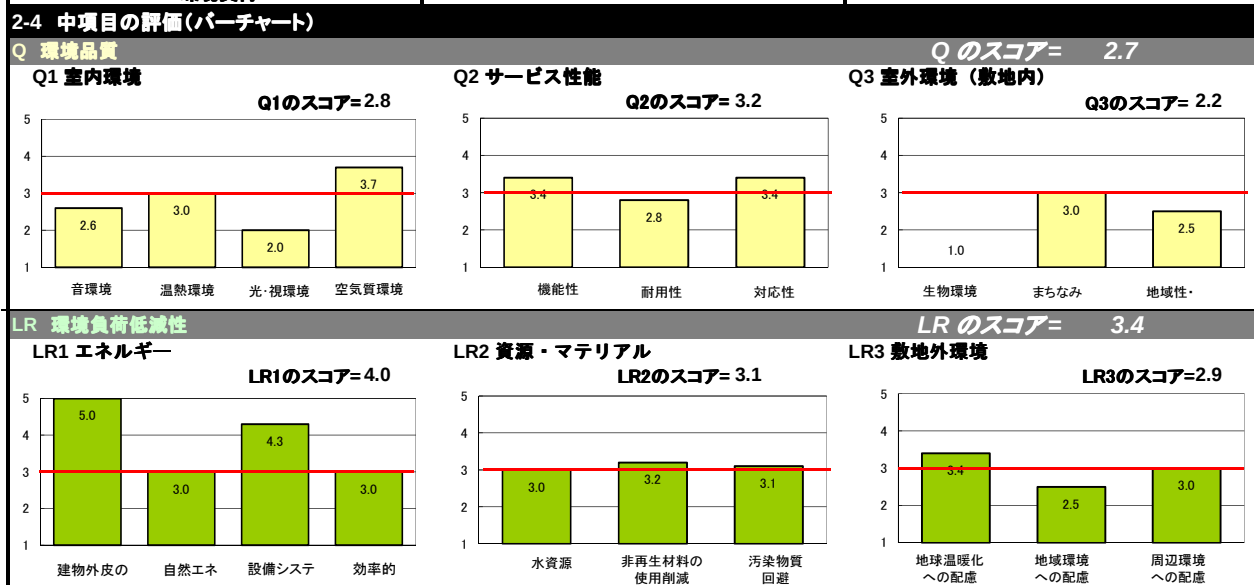
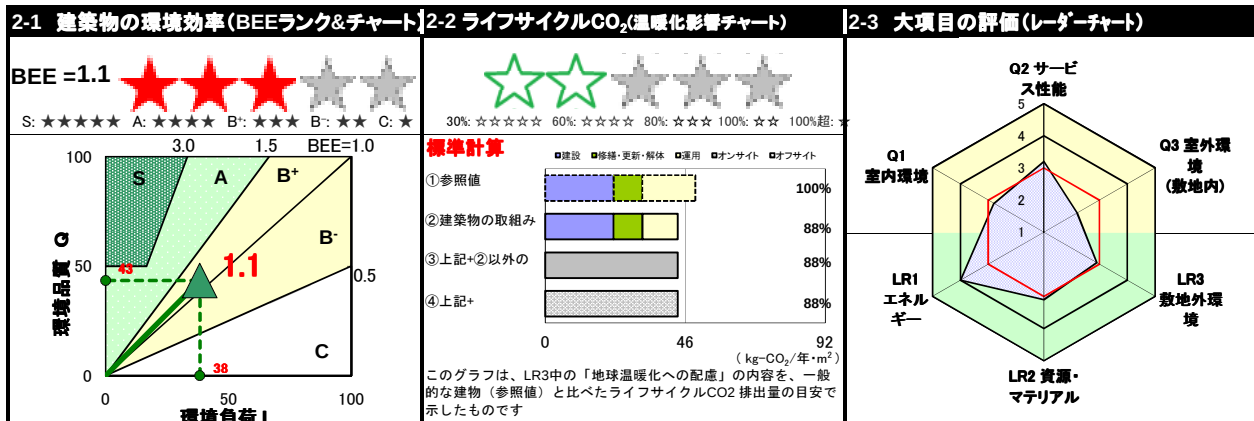


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	PPES姫路拠点 製品評価試験棟	階数	地上1F
建設地	兵庫県姫路市	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	20 人
地域区分		年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	
竣工年	2023年3月 0.0	評価の実施日	2022年5月2日
敷地面積	410,229 m ²	作成者	不動剛志
建築面積	2,465 m ²	確認日	2022年5月9日
延床面積	2,465 m ²	確認者	山本芳弘



3 設計上の配慮事項		
総合 製品評価試験棟としての必要な機能を満たす。		その他 特になし
Q1 室内環境 F☆☆☆☆をほぼ前端的に採用している。	Q2 サービス性能 ゆとりのある執務スペースを確保し、天井高もゆとりをもたせている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 熱負荷を抑制し、効率のいい設備を採用している。	LR2 資源・マテリアル 有害物質を含まない材料を採用している。	LR3 敷地外環境 十分な駐車場を確保している

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される